

「感じ」「動き」「かわる」…子どもも学校も、さらに一步前へ！



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和8年5月7日 文責：校長 森川 稔

## 風薫る5月です

先週の祝日につづき、先週末からの5連休はいかがお過ごしでしたか？連休中、事故やけがの報告もなく、子どもたちの元気な声はまだ戻ってきて、5月の教育活動再開です。

今月は週末の運動会に続き、家庭訪問、スポーツテスト、保健関係の検診、宿泊体験学習（5年生）などいろいろな行事が続きます。その中でも学力の定着、向上への取組も確実に進めていきたいと思ひます。

保護者、地域の皆様におかれましては、今月も変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。



## さあ、いよいよ

今週末（10日）は、待ちに待った運動会です。今年のスローガンは、代表委員会で意見を出し合い、6年生が中心となって考えてくれた

**勝っても負けても、笑顔で協力して  
最後までがんばる**

です。このスローガン通り、勝ち負けや順位だけでなく、まずは笑顔で楽しむ一日を目指したいと思ひます。限られた練習時間の中で、子どもたちや先生方は内容を工夫しながらどれだけ充実した行事にしていくかということ念頭に、ここまでがんばってきています。

今日の総練習を経て明日は会場準備です。それぞれの種目以外に、子どもたちはいろいろなことに取り組んでいます。1年生は入退場門のかざりづくり、2年生はポスターづくり、招待状の原稿作りを4年生、走力をあげるためのカードづくりや達成したときにももらえるパズルづくりを3、5年生とそれぞれ分担して運動会を盛り上げています。

本番での子どもたちのがんばりはもちろん、様々な配付物や掲示物にも子どもたちの思いが詰まっていることを感じていただき、みなさんのあたたかいご声援をよろしく願ひします。あとはいい天気になることを願うのみです…



特別支援学級の子たち手作りの万国旗です

## 運動会の取組や種目の中にも…

子どもたちの元気な姿を見ていただきたい運動会ですが、その練習の中には、日頃の学

びの中で身に付けさせたい内容がたくさん含まれています。いくつかご紹介しますね。

まず、入場行進です。1, 2年生は「手を大きく振って元気よく行進すること」、3, 4年生は「左, 右のリズムを意識して行進すること」、5, 6年生は「前後や左右の間隔を意識しながら行進すること」など、それぞれの発達段階に応じた指導を行っています。

また児童代表のことは、「できるだけ原稿を見ないで自分の思いを伝える」という表現力を大切にしています。ラジオ体操で前に出て模範を示す健康委員会の子どもたちは、「ミラーで見せる」という左右を反対にする難しい動きにも挑戦しています。

競技の中にも学びがあります。たとえば1・2・3年生のチャンス走「へんし〜ん！運命の分かれ目」では、走ってきたあと、謎のジャンケンマンと体を使ってじゃんけんをします。そこには、①じゃんけんの「グー・チョキ・パー」の動きを理解すること ②勝敗、あいこによって動きを変えること（勝ったらそのまま走る、あいこはその場でジャンプ、負けたらポイントまで戻る） ③さらに負けた場合にはポーズを変えること（グーで負けたらゴリラ、チョキで負けたらカニさん、パーで負けたらお相撲さん）など、多くの要素が含まれています。応援する側からはどの子にもチャンスが巡ってくる楽しい競技に見えますが、実は子どもたちにとっては思考力も求められる活動です。

このように運動会の動き、運動会の一つ一つの動きや種目には、日常の学びが活かされています。そうした視点でご覧いただくことで、子どもたちのがんばりがより一層輝いて見えることと思います。



## PTA拡大役員会

連休前の30日(木)に開催したPTA拡大役員会にはご多用の中、ご参加いただきありがとうございました。

今年度の大きな学校としての取組や確認事項の説明のあと、各専門部会に分かれ、部長さん、副部長さんの選出や年間活動計画について話し合っていました。先日のPTA総会に続き、専門部での活動も始まります。子どもたちのために、ご負担のないような活動をどうぞよろしくお願いします。



田平東小HPはこちらから→

